

平成22年12月24日

政 務 調 査 報 告 書

栗山町議会議長 橋場 利勝 様

栗山町議会議員

橘

一照



このたび、政務調査のため出張しましたので次のとおり報告します。

日 時	平成 22 年 12 月 6 日 9:20 ~ 11:10
視 察 先	山梨県身延町早川町組合 飯富病院
視察項目	一部事務組合にある地域医療について
対 応 者	辻 早川町長、長田 名誉院長 山下事務長
報告事項	日赤病院への助成運営は、町民にとって最大の関心事であり、今後においては近隣との関わりも視野に入れた医療を考える時、一つの手法である一部事務組合で運営している病院があり、夕張、由仁各1名、栗山5名の議員での合同視察です。 身延町、早川町国民健康保険病院、一部事務組合は、飯富病院と1か所診療所、老人保険施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援等を運営しており、二町の約16,000人の健康を守っている組合です。長田名誉院長は、夕張炭鉱病院での勤務であり、自分の医師人生も含め、現代の地域医療の問題点、中でも、医師の確保とへき地医療に取り組む必要、今の医学生や医師の専門特化型への移行で総合医の減少を話されました。山下事務長は、二町での一部事務組合としてへき地医療に取り組むをしなければならぬ理由、病院を核として11の地区に診療所を置き、親しい信頼される事により、保健施設や介護等に住民サービスを出し、身近な使用しやすい組合にしたい旨の話をされました。 当地域において活用される時があるかも知れない重大な意義のあるものとなりました。

日 時	平成 22 年 12 月 6 日 16:30 ~ 18:30
視 察 先	東京都 全国町村議員会館
視察項目	NHK記者、元夕張市務長と見た地域医療。
対 応 者	NHK 米原フミ子さん、群馬県 吾妻中央病院事務長佐藤氏
報告事項	地域医療、病院運営等について 報道する目的で NHK 放送局の米原さんを4-7泊2-3日、医療現場に下げる。 ・医師の過酷な労働時間、システム ・医科大学をはじめ病院、医師の専門特化への流れ。 ・病院と診療所のすみ分け、そこには運用基準のあり方や財政面での具体的な話をされ 考察に至りました。 夕張市診療所の経営管理希望の元前事務長であった佐藤氏からは、夕張での経過や問題点、地域医療のむづかしさ、今手探りしている病院をはじめ 倒産してわかる 住民への医療サービスの低下と再生させる努力と時間の大変な事を現状分析を混ぜながら話されました。 佐藤氏は病院再生を専門にしているそうです(民間の会社)。 今回は夕張の市議員さん、NHK記者のついででわざわざ群馬から東京に向かい来て話をしていたため、勉強させてもらいました。